

マテリアリティの解決②

地域経済の活性化

経営改善、事業再生に向けた取組み

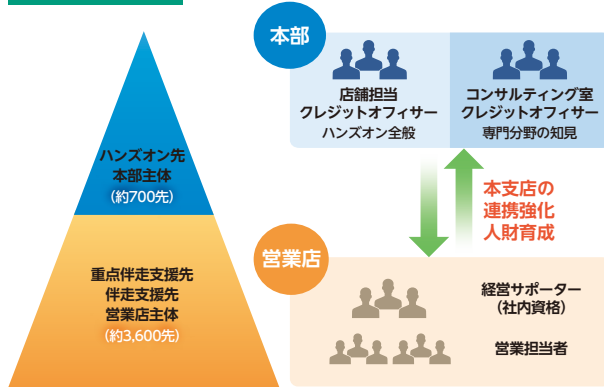
■ サポート体制

財務・収支に課題を抱えるお客さまのうち、商工中金が能動的、主体的にサポートすべきお客さまを明確化し、本支店一体となってサポートしています。

本部は営業店のお客さま支援を行う店舗担当クレジットオフィサーと、弁護士・公認会計士・再生ファンド経験者などの専門人財で構成されるコンサルティング室が連携し、事業再構築を含む高度な事業再生支援に取り組んでいます。

また、営業部門においては、経営改善の社内資格を創設し、人財育成を強化することで対応力の底上げに取り組んでいます。

■ サポート体制



■ 取組内容

お客さまの支援ステージに応じて、地域金融機関や事業再生ファンド等のステークホルダーの皆さまと連携して各種支援に取り組んでいます。

本部専門人財によるハンズオン支援をはじめ、DIPファイナンス※1やEXITファイナンス※2等を通じて再生企業の事業再構築に取り組んでいます。

※1 法定整理手続き中に行う、事業の価値を維持させる一時的な融資
※2 再生途上の企業が、早期に再生を果たすための融資

■ 取組実績

	2023/3期	2024/3期	2025/3期
支援対象先の ランクアップ率	8.9%程度	13.6%程度	11.1%程度
支援対象先の 引当戻り額	22億円程度	23億円程度	85億円程度

■ 地域金融機関との連携

地域金融機関が持つ各地域における情報・ネットワークと、商工中金の機能・ノウハウを融合させ、双方のお客さまに対し金融支援や本業支援など幅広いニーズへの対応を強化しています。2025年3月末時点で118の地域金融機関と事業再生・経営改善分野の業務協力契約を締結しています。2024年2月設立のサザンカ中小企業活性化ファンドでは、LP出資の地域金融機関14行と共に、日本全国で再生支援先の検討を行っています。

TOPIC

週刊金融財政事情『再生の現場におけるハンズオン事業者支援』へ寄稿

商工中金は、経営改善・事業再生分野での幅広い取組みが評価され、一般社団法人金融財政事情研究会の発行する「週刊金融財政事情」で、2025年2月～5月にかけて、計12回にわたり、ハンズオン支援の取組みに特化した寄稿を行いました。今後も連携する地域金融機関等にこうした事業再生分野でのノウハウを共有し、共に地域経済の活性化に向け取り組んでまいります。

サポート事例

事業再生ファンドを活用し更なる発展をサポート

ケイター株式会社（福井県）は、合繊維物製造を手掛けています。110年を超える業歴で、北陸繊維産業の中心的な存在として、地域経済に貢献してきました。

同社は、設備更新や事業承継に対応するため、商工中金がロングブラックパートナーズ株式会社と組成した、全国型の官民事業再生ファンド「サザンカ中小企業活性化ファンド」を活用しました。同ファンドの投資により設備更新を実現するとともに、経営改善や後継者の育成などの伴走支援を受け、更なる発展に向けた社内体制の整備を進めています。商工中金は同社の経営会議に参加するなど、計画の実行支援をサポートしています。



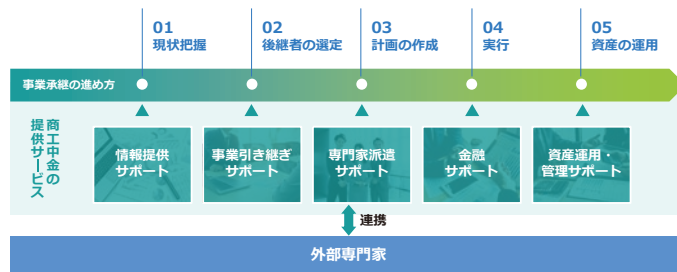
同社製品

後継者問題解決に向けた取組み

■ サポート体制

後継者の高齢化や経営者の担い手不足を背景に、事業承継が社会課題となっています。

事業承継問題の解決には、準備期間を要するため、企業の経営計画の一環として、早めの対策が不可欠です。商工中金では、グループの総合力を活かして事業承継に関するあらゆる課題を解決するためのサポート体制を構築しています。



■ サポート実績

	2023/3期	2024/3期	2025/3期
事業承継	123件	147件	149件
M&A	26件	27件	26件

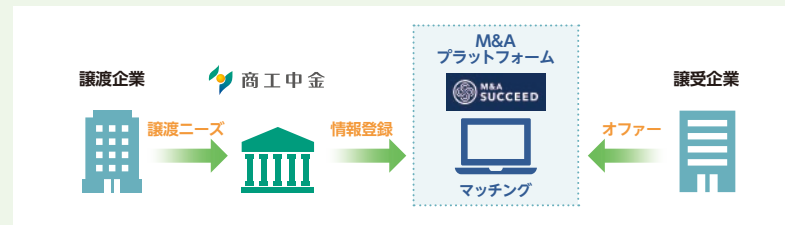
■ M&Aを活用した事業承継問題の解決支援

2024年4月にM&Aアドバイザリー部を設立し体制を強化しました。全国47都道府県の拠点ネットワークを活かし、中小企業のM&A支援により一層力を入れています。

TOPIC

M&Aサクシードとの提携

商工中金は、法人限定M&Aプラットフォーム「M&Aサクシード」を導入しました。「M&Aサクシード」は、譲渡検討企業と譲受検討企業をつなぐプラットフォームで、1万社を超える譲受検討企業が参加しています。譲渡検討企業は会社概要を匿名で登録でき、潜在的な資本提携先の存在や自社の市場価値を把握することができます。今回の導入を機に、中小企業の皆さまにM&Aのマッチング機会をより多く提供し、M&Aを活用した事業承継問題の解決支援に取り組んでいきます。



サポート事例

全国ネットワークで事業承継をサポート

アテル株式会社（広島県）は、半導体製造装置、検査装置の製造を手掛けています。

同社社長は、近年、事業承継のために後継企業を探していましたが、希望に合致する企業探しに難航していました。商工中金は、全国ネットワークを活かし、同じ半導体業界に属し、同社と同様に人を大切に経営方針を掲げる不二越機械工業株式会社（長野県）を紹介し、同社の事業承継をサポートしました。

▶ 事例の詳細はこちらの動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=JyBKWqUekao>



【商工中金担当者の想い】 M&Aアドバイザリー部 本多 徳男

M&Aによる事業承継は、譲受企業と譲渡企業がお互い心から納得した上で成立させることが重要だと考えています。私は、経営者の気持ちを尊重し、じっくりと丁寧に進めることを優先に考えサポートさせていただきました。

海外展開支援

人口減少により国内市場が頭打ちになる中、成長の活路を海外に見出す企業が増加しています。海外展開に際しては、煩雑な貿易実務の理解や業務設計、必要な資金調達、国際規制の順守などに対して、適切に対応する必要があります。商工中金では、国際業務の専門チームが豊富なサポート実績と海外ネットワークを強みに、お客さまの課題に応じた最適なソリューションを提供しています。

2025年1月には、外国為替サービスを継続してご提供するためにISO20022への移行対応を行いました。今後は、テーブルコインを活用したクロスボーダー送金基盤構築に向けたプロジェクト「Project Pax」への参画や、スタートアップ企業との連携を通じ、貿易実務のデジタルトランスフォーメーションや輸出支援をさらに強化し、全国のお客さまの海外展開を後押ししていきます。

■ 中小企業のグローバル展開を支える海外ネットワーク



■ サポートメニュー

海外事業サポート

- 海外の投資環境等の情報提供
- 海外セミナー・海外中金会（交流会）の開催
- 開催地：ニューヨーク、香港、上海、バンコク、ハノイ、ホーチミン、ジャカルタ、マニラ

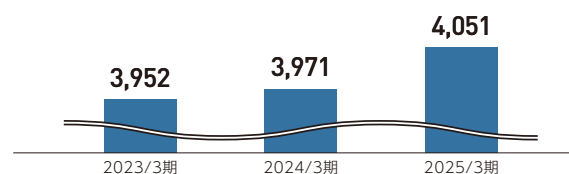
貿易決済・貿易金融

- 輸出入に係る貿易決済等の外国為替業務
- 先物為替予約等による為替変動リスク対策の提案
- 外国企業との取引に伴う各種ボンド（銀行保証書）の発行

海外現地法人の資金調達のサポート

- 親会社でのお借入
海外進出に係る出資金・貸付金の融資（親子ローン）
- 海外現地法人でのお借入
海外現地法人に対する事業資金の直接融資
現地借入を目的とした外国銀行向けスタンドバイL/C

貿易取引先数



サポート事例

貿易金融の専門性を活かし、貿易実務をサポート

天龍木材株式会社（静岡県）は、原木・木材製品の販売等を手掛けています。同社は、海外の仕入先から取引条件変更の要望を受け、取引継続のためにその対応を検討していました。商工中金は、解決策として送金取引の実現に向けたソリューションを提案しました。また、WEB取引への変更提案も行うことで、同社のペーパーレス化と事務の効率化もサポートしました。

▶▶ 事例の詳細はこちらの動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=SVSd62B7WUU>



【商工中金担当者の想い】 浜松支店 八頭司 智也

同社は、事業継続にもかかわる、輸入取引における決済条件の変更への対応を迫られていました。担当者として、お客さまの課題に貢献したいと考え、オーダーメイドでソリューションを提案し、採用いただきました。

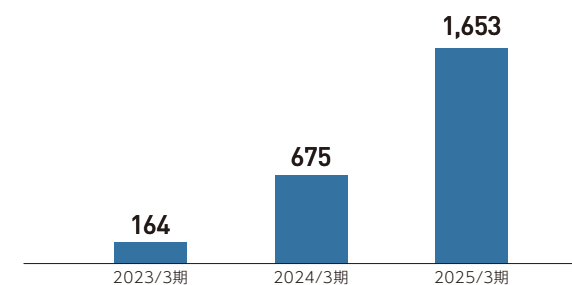
高度金融手法を活用した成長支援の取組み

大型の資金調達や適切なリスクコントロールを実現するストラクチャードファイナンス等の高度金融サービスを強化し、全国の支店網や幅広い地域金融機関との連携等を強みに、全国の中小企業の成長支援に取り組んでいます。

商工中金のストラクチャードファイナンスの特徴

- 特徴①** 全国店舗網
全国各地の事業者と取引が可能。
かつ全国の不動産案件に対応が可能
- 特徴②** 事業性評価力
コーポレートローンで培った審査力
- 特徴③** 地域金融機関連携網
全国90行超の地域金融機関と「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」締結

ストラクチャードファイナンスの取組金額の推移(億円)



サポート事例

株式会社ジャパンエンターテイメント（沖縄県）は、2025年7月に沖縄県に、沖縄北部の圧倒的な大自然を舞台に、都会にはない興奮と贅沢の体験を通して沖縄の旅を変えるテーマパーク「JUNGGLIA OKINAWA（ジャングリア沖縄）」を開業しました。

商工中金は、綿密な事業性評価を実施し、プロジェクトの強みと課題を共有。本テーマパークの建設が、沖縄県の持続的な経済発展に貢献するものと判断し、12の地域金融機関と協調し、主幹事として総額366億円のシンジケートローンを組成しました。



INTERVIEW

新たなファイナンス手法で地域経済の活性化に寄与

商工中金が地域産業の成長を支援するうえで新たな役割を示す象徴が、沖縄北部の大型テーマパーク「ジャングリア沖縄」です。商工中金は琉球銀行とともにシンジケートローンの主幹事行として12行を取りまとめたほか、自らも同社に出資しています。ファイナンススキームの構築や官民連携の調整にも関与し、資金提供を超えて地域経済の活性化のための基盤づくりをサポートしました。商工中金は、この案件を機にストラクチャードファイナンス等高度金融サービスを強化し、案件の構想段階から出口戦略まで一気通貫で金融設計を担う体制の整備を進めているところです。

私たちは全国の地域に眠る可能性を掘り起こし、地域の再生と活性化のサポートに注力しています。これからも地域に根差しつつ、企業の成長支援を志向する金融モデルを展開し、地域から日本の活性化を牽引することで、「商工中金が民営化して変わった、良かった」と言っていただけるよう全力を尽くしていきます。



ファイナンシャル・デザイン部長
(現広島支店長兼広島西部支店長)
桑本 繁